

## 芸術工学部における令和7年度及び令和8年度入学者選抜の変更点

### 1 変更点の概要

令和7年度入学者選抜より、名古屋市立高等学校を対象とした高大接続推薦枠を導入する。

また、令和8年度に芸術工学部は学科再編（3学科→1学科）を予定しており、それにともない、令和8年度入学者選抜より、3学科ごとであった入学者選抜を一本化するとともに、総合型選抜を導入する。あわせて、帰国生徒・外国学校出身者選抜及び私費外国人留学生選抜を廃止する。

選抜区分・募集人員の変更点は次表のとおりであり、各選抜区分の変更点の詳細は次項以降及び別紙のとおりである。

選抜区分	募集人員		
	R6 選抜	R7 選抜	R8 選抜
学校推薦型選抜B	12名	12名	12名
学校推薦型選抜（ <u>名古屋市高大接続型</u> ）	<del>12名</del>	<u>3名</u>	3名
学校推薦型選抜（ <u>連携指定校型</u> ）	<del>12名</del>	<u>若干名</u>	若干名
<u>総合型選抜</u>	<del>12名</del>	<del>12名</del>	<u>若干名</u>
一般選抜（前期日程）	56名	56名	<u>60名</u>
一般選抜（後期日程）	32名	32名	<u>30名★</u>
帰国生徒・外国学校出身者選抜及び私費外国人留学生選抜	若干名	若干名	<u>廃止</u>
合計（入学定員）	100名	103名	105名

※ 令和6年度入学者選抜をR6選抜のように略記

★ 小論文コース15名、実技コース15名

### 2 学校推薦型選抜（名古屋市高大接続型・連携指定校型）の導入【R7選抜から】

#### (1) 対象者・募集人員

##### ア 名古屋市高大接続型

名古屋市立高等学校の現役生及び卒業後1年以内の者

情報環境デザイン学科、産業イノベーションデザイン学科、

建築都市デザイン学科 各1名（R8選抜以降、芸術工学科 3名）

##### イ 連携指定校型

名古屋市立工芸高等学校の現役生及び卒業後1年以内の者 若干名

#### (2) 主な出願条件

- ・ 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者
- ・ 学校推薦型選抜Bで必要とされる大学入学共通テストの教科・科目を受験する者

(3) 選抜方法

出願書類及び大学入学共通テストの成績を総合して審査

(4) その他

- ・ 名古屋市高大接続型で不合格となった場合でも、通常の学校推薦型選抜Bの合格基準を満たしている場合は、そこで合格となる。
- ・ 名古屋市高大接続型の合格者が募集人員に満たなかった場合は、通常の学校推薦型選抜Bで補充する。

3 総合型選抜の導入【R8 選抜から】

(1) 対象者・募集人員

現役生及び卒業後1年以内の者 若干名

(2) 選抜方法

実技検査を実施し、出願書類及び実技検査の成績を総合して審査（入学志願者が20名を超えた場合は、第1段階選抜を実施し、20名程度の合格者を決定する。）

4 一般選抜の変更【R8 選抜から】

(1) 出願条件

ア 前期日程

大学入学共通テストにおける国語、数学（数ⅠA＋数ⅡBC）、英語、地歴公民・理科（地歴公民・理科から3科目）及び情報Ⅰを受験する者

イ 後期日程

大学入学共通テストにおける国語、数学（数Ⅰ又は数ⅠA＋数ⅡBC）、英語及び情報Ⅰを受験する者

(2) 選抜方法

ア 前期日程

個別学力検査（英語・数学）及び実技検査を課し、その結果及び大学入学共通テストの成績・調査書を総合的に判定して、合格者を決定する。

イ 後期日程

小論文又は実技検査のいずれかを課し、その結果及び大学入学共通テストの成績・調査書を総合的に判定して、合格者を決定する。

5 帰国生徒・外国学校出身者選抜及び私費外国人留学生選抜の廃止【R8 選抜から】

芸術工学部における令和7年度及び令和8年度入学者選抜の変更点  
(大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等)

1 学校推薦型選抜（名古屋市高大接続型）【R7 選抜】

(1) 情報環境デザイン学科・産業イノベーションデザイン学科

ア 大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科	科目名等
国語	国語
数学	「数学Ⅰ、数学A」
	「数学Ⅱ、数学B、数学C」
外国語	英語
情報	情報Ⅰ

イ 配点

試験 \ 教科等	国語	数学	外国語	情報	計
大学入学 共通テスト	200	200	200	50	650

- ・ 数学は各科目 100 点満点とする。
- ・ 外国語の英語はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。

★ 大学入学共通テストの利用教科等及び配点は、本学公式ウェブサイトでは令和7年度学校推薦型選抜Bの変更点として公表しているものと同じである。

(2) 建築都市デザイン学科【R7 選抜】

ア 大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科	科目名等
国語	国語
数学	「数学Ⅰ、数学A」
	「数学Ⅱ、数学B、数学C」
外国語	英語
地理歴史 公民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「地理総合、歴史総合、公共」(この中から2分野選択)、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1 ※
理科	物理、化学、生物、地学から1 ※
情報	情報Ⅰ

※ 2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に用いる。

イ 配点

試験 \ 教科等	国語	数学	外国語	地歴 公民	理科	情報	計
大学入学 共通テスト	100	100	100	50	50	25	425

- ・ 数学は各科目 50 点満点とする。
- ・ 外国語の英語はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。

★ 大学入学共通テストの利用教科等及び配点は、本学公式ウェブサイトでは令和 7 年度学校推薦型選抜 B の変更点として公表しているものと同じである。

2 学校推薦型選抜 B 及び学校推薦型選抜（名古屋市高大接続型）【R8 選抜以降】

令和 8 年度学科再編により 3 学科から 1 学科体制へ変更し、芸術工学科 1 学科として入学者選抜を行う。

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科	科目名等
国語	国語
数学	「数学Ⅰ、数学 A」
	「数学Ⅱ、数学 B、数学 C」
外国語	英語
地理歴史 公民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「地理総合、歴史総合、公共」（この中から 2 分野選択）、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」① } ※
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」（この中から 2 分野選択）、物理、化学、生物、地学 ② }
情報	情報Ⅰ

- ※・ ア「①の第 1 解答科目、②から 2 科目」、イ「①から 2 科目、②の第 1 解答科目」のうち、合計得点の高い組み合わせを合否判定に用いる。
- ・ アにおいて、②で同一名称を含む科目の組み合わせを本学では認めない。よって、②において同一名称を含む科目の組み合わせで解答した場合は、アを選択することができないため、イを合否判定に用いる。
  - ・ ①と②において 1 科目のみ受験した場合の当該科目についても、ここでいう第 1 解答科目に含める。

(2) 配点

教科等	国語	数学	外国語	地歴	理科	情報	計
-----	----	----	-----	----	----	----	---

試験				公民			
大学入学 共通テスト	200	200	200	300	50	950	

- ・ 数学、地理歴史及び公民、理科は各科目 100 点満点とする。
- ・ 外国語の英語はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。

### 3 学校推薦型選抜（連携指定校型）

- (1) 情報環境デザイン学科・産業イノベーションデザイン学科【R7 選抜】  
大学入学共通テストの利用教科・科目名及び配点は、1 (1) ア・イと同じ。
- (2) 建築都市デザイン学科【R7 選抜】  
大学入学共通テストの利用教科・科目名及び配点は、1 (2) ア・イと同じ。
- (3) 芸術工学科【R8 選抜から。学科再編により 3 学科から 1 学科体制へ変更。】  
大学入学共通テストの利用教科・科目名及び配点は、2 (1)・(2)と同じ。

### 4 総合型選抜【R8 選抜から】

実技検査を実施する。

教科等	評価のポイント
実技	描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）、想像力や表現力（想定したものを的確に表し伝える力）等を評価する。

### 5 一般選抜（前期日程）【R8 選抜から】

#### (1) 実施教科・科目等

ア 大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科	科目名等
国語	国語
数学	「数学Ⅰ、数学A」
	「数学Ⅱ、数学B、数学C」
外国語	英語
地理歴史 公民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「地理総合、歴史総合、公共」（この中から 2 分野選択）、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」 <b>①</b> } ※
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」（この中から 2 分野選択）、物理、化学、生物、地学 <b>②</b> }
情報	情報Ⅰ

- ※・ ア「**①**の第 1 解答科目、**②**から 2 科目」、イ「**①**から 2 科目、**②**の第 1 解答科目」のうち、合計得点の高い組み合わせを合否判定に用いる。
- ・ アにおいて、**②**で同一名称を含む科目の組み合わせを本学では認めない。

よって、②において同一名称を含む科目の組み合わせで解答した場合は、アを選択することができないため、イを合否判定に用いる。

- ・ ①と②において1科目のみ受験した場合の当該科目についても、ここでいう第1解答科目に含める。

#### イ 個別学力検査等

教科等	科目・評価のポイント
数学	「数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C」※
外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」
実技	描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）を中心に評価する。

※ 数Ⅰ、数Ⅱ、数Aは全範囲を出題範囲とし、数Bは「数列」、数Cは「ベクトル」を出題範囲とする。

#### (2) 配点

教科等 試験	国語	数学	外国語	地歴 公民	理科	情報	実技	計	合計
大学入学 共通テスト	100	100	100	150		50	—	500	1,250
個別学力 検査等	—	300	300	—	—	—	150	750	

- ・ 大学入学共通テストの数学、地理歴史及び公民、理科は各科目50点満点とする。
- ・ 大学入学共通テストの外国語の英語はリスニングを含む。配点比率はリーディング80%、リスニング20%とする。

### 6 一般選抜（後期日程）【R8 選抜から】

#### (1) 実施教科・科目等

##### ア 大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科	科目名等
国語	国語
数学	数学Ⅰ、「数学Ⅰ、数学A」から1科目選択
	「数学Ⅱ、数学B、数学C」
外国語	英語
情報	情報Ⅰ

イ 個別学力検査等

教科等	評価のポイント
小論文	芸術工学に関する題材と設問を提示します。題材への理解力、設問に答える力（論理構成力や表現力等）を総合的に評価する。
実技	描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）、想像力や表現力（想定したものを的確に表し伝える力）等を評価する。

(2) 配点

教科等 試験	国語	数学	外国語	情報	小論文	実技	計	合計
大学入学 共通テスト	100	100	100	50	—	—	350	850
個別学力検査等	—	—	—	—	500		500	

- ・ 大学入学共通テストの数学は各科目 50 点満点とする。
- ・ 大学入学共通テストの外国語の英語はリスニングを含む。配点比率はリーディング 80%、リスニング 20%とする。
- ・ 個別学力検査等については、小論文又は実技のいずれかを出願時に選択する。